

2016年1月7日

小平市長 小林正則 様

日本共産党小平市議団

## 小平市立花小金井武道館について緊急申し入れ

昨年11月に「小平市立花小金井南中学校 地域開放型体育館建設および小平市立花小金井武道館機能移転の基本方針」（素案）が示されました。

花小金井南中の体育館を地域開放型に建てかえ、1中や6小のような地域のみなさんも使える体育館にする。花小金井武道館を取り壊し、その機能は、新設される花南中学校に移転する。弓道場は廃止。花小金井武道館の跡地は公園にする、としています。弓道愛好者のみなさんから、「廃止しないで存続を」との声が寄せられています。市が開催した市民への説明会では、「弓道場は市民総合体育館と小金井公園にあるのでそちらが使える」とのことでした。しかし、その利用には、利用コマの確保や有段者に限るなど、様々な課題があります。

花小金井武道館は、日本古来の伝統文化である武道の振興という大切な使命を持つ貴重な体育施設です。しかも、現在耐震診断中と伺っています。このような時期に、取り壊しを決めることは、あまりに拙速と言わざるを得ません。

よって日本共産党都議団は、市立花小金井武道館について下記の通り、強く要望いたします。

### 記

- ①素案から花小金井武道館の機能移転の部分を削除する。
- ②耐震診断の結果が出るまでは保留とする。
- ③平成28年度予算については、花南中の基本設計部分のみと推察されるので、当初予算に盛り込まず、補正予算で対応する。
- ④耐震診断の結果が出たら、事務所、および2階部分は花南中が完成するまでの間使えるように耐震補強工事を行い、弓道場については、5年経過以降も使えるような手立てをとる。
- ⑤弓道場の管理・運営については今後、利用団体による自主管理も視野に入れて、市民参加で決める。

以上